

小型動力ポンプ付積載車購入仕様書

令和 7 年度

周 南 市 消 防 本 部

第1章 総則

- 1 この仕様書は、周南市消防本部（以下「当本部」という。）が、令和7年度に購入する非常備車両（以下「本車両」という。）の製作に必要な事項について定める。
- 2 本車両は、火災・水害等の消防活動に従事することを目的とする。
- 3 本車両は、車体を構成する全ての部分において安定した性能を保持し得るものであって、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、かつ緊急車両として承認を得られるものとする。
- 4 契約にあたっては、本仕様書をよく検討して十分熟知の上契約するものとし、契約後に生じた疑義は全て当本部の解釈に従うものとする。
- 5 本車両の製作にあたっては、事前に承認図を提出し、当本部の承認を得た後に行うこと。
- 6 受注者は、本車両の製作や移動時の事故防止に万全の注意を払い、万一事故が発生したときは、速やかに当本部に連絡するとともに受注者が一切の責任を負うものとする。
- 7 本車両の製作にあたり、工業所有権に関する法令に抵触する問題又はその他の問題が生じたときは、受注者が責任をもって解決すること。
- 8 本仕様書に関する訴訟等は、発注者所在地の地域を管轄する裁判所とすること。
- 9 メーカーの公表した標準取付け品及び付属品は、全て納入すること。
- 10 保証期間は納入後1年とし、本車両及び積載資機材で個々の機器にメーカーが保証する部品はメーカー保証期間とすること。ただし、特に重大な故障又は欠陥については、保証期間を超えた場合であっても無償で修理等を行うものとする。また、納入後における故障時の対応のため、県内に消防車両の特殊艤装が修理可能な工場を有すること。併せて、県内にて吸水・放水試験用水槽及び放水試験用受水器を用いた施設において1.0MPaの圧力で30分以上の連続放水運転が可能であること。それぞれの概要、

図面、工場と上記の施設を用いた放水試験の写真等の確認資料を契約後速やかに提出すること。修理可能な工場及び放水試験施設については、自社工場のほか、常時使用できる他社工場でも可とする。

11 提出書類

(1) 本車両製作に先立ち次の図書を各2部提出し、承認を受けること。

- ア 製作工程表
- イ 主要諸元表
- ウ 艤装外観図（前後部・左右側面・上部）
- エ 標準装備・オプション一覧
- オ キャビン室内図

(2) 本車両納入時に次の図書を各2部提出すること。

- ア シャシ・機材等取扱説明書
- イ 小型動力ポンプ取扱説明書
- ウ 完成外観図

12 受注者は、本車両納入後、当本部が実施する小型動力ポンプ取扱い訓練の指導を行うものとする。

13 受注者は、次に掲げる手続きを代行し、検査を伴うものにあつてはこれに合格した後に納入すること。

- (1) 新規車両登録、緊急車両登録の手続きについては、受注者が行うこと。
- (2) 自動車損害賠償責任保険料、自動車重量税、自動車リサイクル料金及び検査登録に係る法定費用については、当本部が支払うものとする。

14 受注者は、本車両購入に伴い廃車する車両の永久抹消登録及び重量税の還付手続きをすること。

なお、永久抹消登録に関する費用は、受注者が負担すること。

15 受注者は、次のとおり無償にて廃車車両及び取付け部品を廃棄・解体処分すること。ただし、当本部の理由により解体処分が必要ないと判断した場合には、この限りではない。

- (1) 緊急自動車として再利用、再登録できない状態にすること。
- (2) 全ての赤色警光灯類（サイレンアンプ含む。）を取り外し、再利用ができない状態にすること。
- (3) 記入文字全てを完全に消すこと。（色付きスプレー等での塗装処理は不可）

- (4) その他、当本部が指示する事項
- (5) 前記(1)から(4)までの作業実施後の４面カラー写真を提出すること。

16 納入車両及び台数

- 小型動力ポンプ付積載車（全自動型） 1 台
- 小型動力ポンプ付積載車（普通積載型） 1 台

17 納入期限

令和８年３月６日（金）

18 納入場所

周南市新宿通五丁目１番３号

19 配備場所（使用の本拠の位置）

- 周南市久米中央五丁目９－１（全自動型）
- 周南市大字下上 2103-1（普通積載型）

第2章 仕様

- 1 本車両に使用するシャシは、令和7年度に製作されたダブルキャブで積載量1トン程度、荷台はフラット型、エンジンは低公害のガソリン又はディーゼルとする。また、全自動型にあつては、2WDで車両総重量が努めて3.5トン未満であること。普通積載型にあつては、4WDであること。
- 2 本車両のトランスミッションは、オートマチックとすること。
- 3 タイヤは、令和7年度に製作されたスタッドレスタイヤとすること。
- 4 乗車定員は5名以上とし、各席にシートベルトを装備すること。
- 5 安全装置として運転席にSRSEエアバッグ、衝撃吸収式ステアリング、アンチロックブレーキシステム、走行装置にパワーステアリングが装備されていること。
- 6 完成車体の主要寸法
 - (1) 全自動型：全長5,000mm程度、全幅1,700mm程度、全高2,300mm程度とすること。ホイールベースは2,500mm程度とし、最小回転半径は、5.0m以下とすること。
 - (2) 普通積載型：全長5,000mm程度、全幅1,700mm程度、全高2,200mm程度とすること。ホイールベースは2,500mm程度とし、最小回転半径は、5.0m以下とすること。
- 7 エアコンは、メーカー標準仕様とし、オーディオ機器等は、社外品可とする。
- 8 助手席のサイドミラーは、電動格納式とすること。
- 9 本車両のオルタネーターは、夜間等において全電装品の使用に耐える性能を有すること。
- 10 本車両前後にロープフックが設置されていること。ただし、設置困難な場合は、前部のみとする。
- 11 スペアタイヤは、後部バンパーの下面より高い位置に収納し、坂道等で

タイヤが地面に接触しない構造とすること。

- 12 小型動力ポンプ（以下「ポンプ」という。）は、動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令等に適合し、日本検定協会が行なう受託試験に合格した検定書及びポンプメーカーが発行する個別ポンプ性能表を提出すること。

なお、ポンプの仕様詳細については、別紙 1、2 のとおりとする。

第3章 艀装

1 キャブ内部

- (1) 運転席付近に電子サイレンアンプ、集中型操作スイッチ盤、ヒューズ類、モーターサイレンスイッチ、広報用CDプレーヤー等をバランスよく配置し、点検が容易に行なえるように設置すること。
- (2) キャブ内後部座席前に走行中の安全を確保できる握り棒を設けること。大型のS字フックを5個取り付けすること。
- (3) 握り棒の下方に収納ボックスを設けること。収納ボックスの寸法は、幅は概ね室内幅、側板の高さ（深さ）は、後部座席側は200 mm程度、前座席側は250 mm程度、奥行きは200 mm程度で後部座席に着座した際に膝があたらないこと。収納ボックスの材質は、アルミニウム又は鋼製とし、白色に塗装すること。
- (4) 後部座席シート下部は、スペースを最大限活用した物入れを設けること。
- (5) 天井中央付近の頭部が接触しない位置に、携帯拡声器を固定できるブラケットを取り付けること。
なお、携帯拡声器のスイッチに干渉することがないようにブラケットに落下防止ベルトを取り付けること。
- (6) 運転席、助手席及び後部座席に防水シート（ビニールカバー）を設けること。

2 キャブ外側

- (1) 消防団章をキャブ前部の中央部に取り付けること。
- (2) キャブ上面の赤色灯（標識灯（白色パネル）・スピーカー付）は、キャブ天蓋中央部に取り付け、配線は取り付け金具の中を通し、全自動型にあっては、車体全高2,300 mm程度とし、普通積載型にあっては、2,200 mm程度とすること。
- (3) 旗立て（φ25 mmパイプ長200 mm程度、蝶ネジ固定式、取手兼用可）を左側に取り付けること。キャブへの取り付けが困難である場合は、荷台収納ボックスのキャブ付近でも可とする。

3 荷台部

(1) 全自動型

ア 荷台部の前方上段は収納ボックス、下段は全自動ポンプ操作部及び配管部、後方下段はポンプ室、天井部は資機材収納スペースとし、荷台の前端から後端まで側板を設け、両側はサイドステップとし、車体

最後尾には、踏み面 200 mm程度で車幅のリアステップを設けること。

なお、サイドステップ及びリアステップの上面にスリップ防止材を貼り付けること。また、適宜握り棒（アシストハンドル）を設けること。

- イ 荷台前方上段の収納ボックスは、前後長 900 mm×高さ 500 mm程度とし、左右にアルミシャッターを取り付けること。ボックス内は仕切りのない貫通型とし、50 mm折り畳みホース（2本を1組とする。）を2組積載できるスペースを確保し、左右にリミットスイッチ式の内部照明灯（LED）を取り付けること。また、底板にはスノコを敷くこと。
- ウ 左右シャッター開口部の上部付近に固定式の作業灯（LED）を設け、スイッチは集中操作スイッチ盤内とすること。
- エ 荷台前方下段両側板に、自動揚水装置操作盤（圧力スロットル）、圧力計・連成計をバランスよく取り付けること。また、計器部分にはゲージ灯（LED）を設けること。
- オ 放水口を左右操作盤付近に各1個設け、65 mmボールコックにMC媒介金具をそれぞれ取り付けること。
- カ 中継口を左（右）操作盤付近に1個設け、65 mmボールコックに65 mm差込メス媒介金具をそれぞれ設け、チェーン付き65 mm差込オンキヤップを取り付けること。
- キ 吸水口を左右操作盤付近に各1個設け、75 mmボールコックに吸水管自在（スイベル付）金具を介し、それぞれ吸水管を取り付けること。吸水管の取り付け方法にあつては、吸水管積載装置を設け、軽量吸水管を円形に巻き、安全確実に固定でき、容易に積み降ろしができる構造とすること。また、左右吸水口付近に吸水管レンチをそれぞれ取り付けること。
- ク 吸水管については、左側は軽量吸水管 8 mに消火栓媒介金具を取り付けること。右側については、軽量吸水管 8 mに塵除け籠（プラスチック白）及び控綱 10mを取り付けること。
- ケ 右側板吸水管巻部内側に無反動ノズル、左側板吸水管巻部内側に自動車用消火器を取り付けること。
- コ 右側板の資機材の取り外しに支障のない位置に、本車両・ポンプ用バッテリーを自動充電するためのマグネット式入力コンセント（防水箱）を取り付け、充電器はキャブ内に設置すること。
- サ 右側板の後輪付近に車輪止2個を積載すること。
- シ 右側板吸水管巻部上部に二つ折り梯子を梯子取扱い説明表示が見えるように、地上高 2 m程度の位置に取り付け、ブラケットは強度の範囲内で吸水管と干渉しない位置及び形状とすること。

なお、前後は本車両全長を考慮した取り付け位置とし、収納ボックス開口部と部分的に重複することは可とする。

ス 左側に単口引上げ式スタンドパイプ（キャップ・チェーン付）、消火栓・貯水槽兼用型開閉キー、金てこバールをバランスよく取り付け、取り付け部分には必要に応じて塗装面の保護措置を講ずること。

セ 左後部サイドステップ下に鉄製工具箱を設けること。

なお、サイドステップ下に取り付ける場合は、全開にした扉が地面に接することがない構造とすること。

ソ 左側板吸水管巻部上部にとび口 2 本を地上高 1,800 mm 程度の位置に、上方向に取り出せるように取り付けること。

なお、とび口の刃先がブラケットと干渉しないように取り付けること。

タ ポンプ本体は、テーブル等で可動レールに固定し、可動レールは走行中に外れ、がたつきがないよう 2 か所以上の金具で固定すること。

チ 各ボールコックとポンプを繋ぐ内部の配管は固定（ポンプ本体との接続部は、フレキシブルパイプ）とし、耐食性のある材質を使用すること。配管の取り回しは、配管内の残水が極力排水されるよう勾配をもたせる等の措置を講ずること。また、排水バルブはボールコックとし、取り扱いの容易な場所に取り付け、効率よく残水処理ができること。

ツ ポンプ本体の吸水口と配管の接続は、ネジ式結合（75 mm エルボ把手付）とし、放水口と配管の接続にあっても、ネジ式結合（65 mm 把手付）とすること。

テ ポンプ室周辺のスペースを有効に活用し、必要に応じて積載品の固定枠等を設け、落下措置を講じ、投光器の三脚、低水位吸水器（差込オス金具付）及びホースブリッジを収納すること。

ト ポンプの排気及び排水は、車体下部（シャシ）の支障のない位置に排出できる構造とすること。また、荷台には残水が留まることのないよう措置を講ずること。

ナ ポンプ室上部左右両角付近の有効な位置に照明灯（LED）を設け、スイッチは集中操作スイッチ盤内とすること。

ニ 荷台後部に鳥居式手摺りを設けること。また、荷台部に後方から昇降するためのステンレス製手摺を左右に設け、さらに、車体上部へ昇降するための昇降用ステップ（折り畳み式）を左右に取り付けること。

ヌ 荷台後部に伸縮可能なサーチライト（角度調整及び首振りができること。）を設け、メインスイッチは集中操作スイッチ盤内とすること。

なお、サーチライト付近にトグルスイッチを設けること。

ネ 荷台後部にキャスター付ホース延長器 2 個を左右側板位置に背負い部が側板側に向くように設置し、落下防止措置として、シートベルト用金具を取り付けること。また、ホース延長器上部に 65 mm 差込オス金具を設け、分岐金具等を取り付けること。

ノ 荷台後部ポンプ室にスコップを取り付けること。

ハ 左右側板最後端内側に筒先立を設けること。

なお、口径は 65・50 mm 兼用であり、受け金具位置は管鎗の長短に対応できること。

ヒ ポンプ室上部は全面をアルミ製縞板張りとし、周囲に二段手摺パイプを取り付けること。

フ 左側に発電機・コードリールを積載し、転落防止にはシートベルト用金具を設けること。また、防水カバー（固定用フック付）を取り付けること。

ヘ 右側はホース等が積載できるスペースを確保し、二段手摺パイプの枠に防水カバー（固定用フック付）を取り付けること。

ホ ポンプ最後端からポンプ室（荷台）最後端までは、65 mm 二重巻きホースを立てて置くことができる間隔をとり、当該部分は可動レールの内側及び外側（左右側板まで。）にアルミ製縞板を敷くことにより、突起物のない（可動レール固定金具は、アルミ製縞板凹部で埋込み。）平面形状とすること。

マ 取付け品及び付属品は、荷台等の空間を最大限に活用し、適切なブラケット等にて取り付けることとし、必要に応じて、塗装面の保護措置も施すこと。

なお、積載にあたっては、承認図等により必ず打合せの上、取り扱いに便利な箇所に取り付けること。

(2) 普通積載型

ア 荷台部の前方は収納ボックス、後方はポンプ室、天井部は資機材収納スペースとし、収納ボックスから後端にかけて側板を設け、両側はサイドステップとし、車体最後尾には、踏み面 200 mm 程度で車幅のリアステップを設けること。

なお、サイドステップ及びリアステップの上面にスリップ防止材を貼り付けること。また、適宜握り棒（アシストハンドル）を設けること。

イ 荷台前方の収納ボックスの奥行きは車体幅とし、左右にアルミシャッターを取り付けること。ボックス内は、二段式で仕切りのない貫通型とし、上段に 65 mm ホース 2 本を収納したホースキャリーバッグを 2 組積載できるスペースを確保すること。下段には、発電機、投光器

等を積載できるようにし、上段及び下段の左右にリミットスイッチ式の内部照明灯（ＬＥＤ）を取り付けること。また、底板にはスノコを敷くこと。

ウ 左右シャッター開口部の上部付近に固定式の作業灯（ＬＥＤ）を設け、スイッチは集中操作スイッチ盤内とすること。

エ 左側板には、ポンプを積載したままで吸水管を取り付け、放水ができるよう可能な限り大きな開口部を設けること。

オ 左側板に吸水管積載装置を設け、軽量吸水管を円形に巻き、安全確実に固定でき、容易に積み降ろしができる構造とすること。

カ 吸水管巻部内側に自動車用消火器を取り付け、サイドステップ上部に 65 mm 差込みオス金具を設け、分岐金具等を取り付けること。

キ 左側後部サイドステップ下に鉄製工具箱を設けること。

なお、サイドステップ下に取り付ける場合は、全開にした扉が地面に接することがない構造とすること。

ク 右側に単口引上げ式スタンドパイプ（キャップ・チェーン付）、消火栓・貯水槽兼用型開閉キー、金てこバール、スコップ、無反動ノズルをバランスよく取り付け、取り付け部分には必要に応じて塗装面の保護措置を講ずること。

ケ 右側板の資機材の取り外しに支障のない位置に、本車両・ポンプ用バッテリーを自動充電するためのマグネット式入力コンセント（防水箱）を取り付け、充電器はキャブ内に設置すること。

コ 右側後輪付近に車輪止め 2 個を積載すること。

サ 荷台後方ポンプ室に、ポンプ積載装置を設け、ポンプ積み降ろし時の安全確保のためスライド式レールとすること。努めて身体的負荷を軽減するレール内部が動く構造（三段レール方式等）とし、ポンプを地面近くまで移動できること。また、積み降ろしが容易にできるよう、レール本体の長さは前記イ収納ボックスの下部まで延長させること。

シ ポンプ室周辺のスペースを有効に活用し、必要に応じて積載品の固定枠等を設け、落下措置を講じ、低水位吸水器（差込オス金具付）及びホースブリッジを収納すること。

ス ポンプの排気及び排水は、車体下部（シャシ）の支障ない位置に排出できる構造とすること。また、荷台には残水が溜まることのないよう措置を講ずること。

セ ポンプ室上部左右両角付近の有効な位置に照明灯（ＬＥＤ）を設け、スイッチは集中操作スイッチ盤内とすること。

ソ 荷台後部に鳥居式手摺りを設けること。また、荷台部に後方から昇

- 降するためのステンレス製手摺を左右に設け、さらに、車体上部へ昇降するための昇降用ステップ(折り畳み式)を左右に取り付けること。
- タ 荷台後部に伸縮可能なサーチライト(角度調整及び首振りができること。)を設け、メインスイッチは集中操作スイッチ盤内とすること。
- なお、サーチライト付近にトグルスイッチを設けること。
- チ 左右側板最後端内側に筒先立を設けること。
- なお、口径は 65・50 mm 兼用であり、受け金具位置は管鎗の長短に対応できること。
- ツ 天井部右側に二つ折梯子を本体スライド式で積載すること。
- テ 天井部には天板を設け、二つ折梯子等の積載箇所を除く部分はアルミ製縞板張とし、フラットな構造とすること。また、当該縞板張部分は、資機材収納スペースとし、周囲に二段手摺パイプを設けること。また、防水カバー(固定用フック付)を取り付けること。
- ト 二つ折梯子右側にとび口 2 本を地上高 1,800 mm 程度の位置に、上方向に取り出せるように取り付けること。
- なお、とび口の刃先がブラケットと干渉しないように取り付けること。
- ナ 取付け品及び付属品は、荷台等の空間を最大限に活用し、適切なブラケット等にて取り付けることとし、必要に応じて、塗装面の保護措置も施すこと。
- なお、積載にあたっては、承認図等により必ず打合せの上、取り扱いに便利な箇所に取り付けること。

4 その他の諸装置

- (1) 電装品のスイッチ類は集中操作スイッチ盤とし、ON の状態で赤色 LED が点灯表示し、それぞれに銘版を付して本車両キーで各電装品の電源が全て ON・OFF できるようにすること。
- (2) 機器の配線は V C T F コードを使用し、長期の使用に耐え得るよう配線し、取り入れ取り出し部は防水処理をすること。
- (3) 車体各部には、必要に応じて握り棒(アシストハンドル)を設けること。

5 塗装

- (1) 車体及びボックスは防錆と十分な乾燥を行い、下地を完全にすること。
- (2) ボデーカラーは、朱色とすること。

6 文字等表示要領

- (1) 当本部の指定する文字を車体に文字入れすること。
- (2) 要領
 - ア 文字は全て左側から横書きでバランスよく記入すること。
 - イ 記名は、カッティングシールを使用すること。
 - ウ キャブの分団名等の記名は、白色 100 mm 角の丸ゴシック体とすること。
 - エ キャブ左右前ドアに「周南市消防団」を記入すること。
 - オ 燃料給油口付近に燃料種別を大きく分かり易く記入すること。
 - カ 車体及び資機材の文字記入位置の詳細は、承認図書のとおりとすること。
- (3) 全自動型
 - ア キャブ左右後ドアの上段に「中央第 12 分団」、下段に「第 1 支部」を記入すること。
 - イ キャブ前助手席側に「久米 1」を記入すること。
 - ウ 標識灯パネルは白色とし、標識灯記名は、黒色 50 mm 角の丸ゴシック体とし、「第 12 分団」を記入すること。
 - エ 積載資機材全てに、配備先の機庫（本車両）名「久米」をそれぞれシール等（耐水性能があり、当面の使用に耐えられるもの。ラベルライター等の事務用品は不可とする。）で貼り付けること。

なお、ホースについては、オス、メス両金具付近に、「久米」を黒文字（熱転写等により当面の使用に耐えられるもの）でそれぞれ記入すること。（縦書きとし、文字の大きさはホースの幅に合せること。）
- (4) 普通積載型
 - ア キャブ左右後ドアの上段に「中央第 14 分団」、下段に「第 2 支部」を記入すること。
 - イ キャブ前助手席側に「富岡 1」を記入すること。
 - ウ 標識灯パネルは白色とし、標識灯記名は、黒色 50 mm 角の丸ゴシック体とし、「第 14 分団」を記入すること。
 - エ 積載資機材全てに、配備先の機庫（本車両）名「富岡」をそれぞれシール等（耐水性能があり、当面の使用に耐えられるもの。ラベルライター等の事務用品は不可とする。）で貼り付けること。

なお、ホースについては、オス、メス両金具付近に、「富岡」を黒文字（熱転写等により当面の使用に耐えられるもの）でそれぞれ記入すること。（縦書きとし、文字の大きさはホースの幅に合せること。）

7 検査及び検収

(1) 中間検査は製作行程中において、必要な事案が生じた場合に行う。

(2) 検収

ア 外観検査

イ 艀装完成検査

ウ 取付け品、付属品等の検査

エ その他必要な検査

(3) 受注者は、検収時に不備を指摘された部分については、直ちに取り替え又は修理を行うものとする。

8 シャシ・灯火装置関係、艀装関係・積載品

別表1から別表4までのとおり。

なお、消防用機器は、検定品であること。

9 同等品可の項目について同等品以上の物品を納入しようとする場合は、質問締切日までに物品内容質問書に同等品の詳細が確認できる仕様を記載し、カタログ等を添えて提出し、当本部の承認を得ること。また、艀装の詳細、確認について質問締切日までに物品内容質問書を提出する形で行うこと。

別紙 1 ポンプの仕様詳細（全自動型）

1 総則

- (1) 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に適合すること。
- (2) ポンプ及びホースの付属品は、令和 7 年度に製作された新規製品とすること。
- (3) ポンプは、ISO9001・14001 認証工場製品であること。
- (4) 日本検定協会の受託試験合格品であること。
- (5) ポンプの種別は、B-2 級とすること。
- (6) 冷却水温度が過上昇時、センサー感知前に過熱水を外部に放出でき、常温水を冷却装置に供給して中断されることなく消火作業ができること。
- (7) 車両積載ポンプについては、各メーカー最新の仕様とすること。
- (8) 出荷証明書を提出すること。

2 エンジン

- (1) 4 サイクルエンジンとし、最大出力 22kw 以上であること。
- (2) セルモーター・リコイル始動方式とすること。
- (3) 一酸化炭素・窒素酸化物等を低減及び低騒音型とすること。
- (4) オーバーヒートセンサーで焼付きを防止し、機器保護をすること。
- (5) 冷却水循環方式とすること。

3 ポンプ

- (1) 規格放水量 1.00 m³/min 以上で、全自動機能を有し両側板に遠隔操作盤を設けスロットルで圧力調整ができること。
- (2) 一段タービンポンプとすること。
- (3) 放水口は、ボールコック式とすること。
- (4) 排水弁は、ボールコック式とすること。
- (5) 水温上昇防止自動バルブを装備すること。

4 真空ポンプ

環境汚染のない無給油式で、ブレードの材質は P E E K 材又はこれと同等以上で耐久性に優れたものであること。

5 計器類

- (1) 圧力計及び連成計は、文字盤背面よりライトアップする構造とすること。
- (2) 警告灯が点灯することにより、異常箇所等が確認できること。

6 提出書類

- | | |
|--------------|-----|
| (1) 取扱説明書 | 2 部 |
| (2) 性能表 | 1 部 |
| (3) 検査合格書の写し | 1 部 |
| (4) 保証書 | 1 部 |

別紙 2 ポンプの仕様詳細（普通積載型）

1 総則

- (1) 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に適合すること。
- (2) ポンプ及びホースの付属品は、令和 7 年度に製作された新規製品とすること。
- (3) ポンプは、ISO9001・14001 認証工場製品であること。
- (4) 日本検定協会の受託試験合格品であること。
- (5) ポンプの種別は、B-2 級とすること。
- (6) 冷却水温度が過上昇時、センサー感知前に過熱水を外部に放出でき、常温水を冷却装置に供給して中断されることなく消火作業ができること。
- (7) 積載ポンプについては、各メーカー最新の操法仕様とすること。
- (8) 出荷証明書を提出すること。

2 エンジン

- (1) 2 サイクルエンジンとし、最大出力 30kw 以上であること。
- (2) セルモーター・リコイル始動方式とすること。
- (3) 一酸化炭素・窒素酸化物等を低減及び低騒音型とすること。
- (4) オーバーヒートセンサーで焼付きを防止し、機器保護をすること。
- (5) 冷却水循環方式とすること。

3 ポンプ

- (1) 規格放水量 1.29 m³/min 以上であること。
- (2) 一段タービンポンプとすること。
- (3) 放水口は、ボールコック式とすること。
- (4) 排水弁は、ボールコック式とすること。
- (5) 水温上昇防止自動バルブを装備すること。

4 真空ポンプ

環境汚染のない無給油式で、ブレードの材質は PEEK 材又はこれと同等以上で耐久性に優れたものであること。

5 計器類

- (1) 圧力計及び連成計は、文字盤背面よりライトアップする構造とすること。
- (2) 警告灯が点灯することにより、異常箇所等が確認できること。

6 提出書類

- | | |
|--------------|-----|
| (1) 取扱説明書 | 2 部 |
| (2) 性能表 | 1 部 |
| (3) 検査合格書の写し | 1 部 |
| (4) 保証書 | 1 部 |

別表 1 シャシ・灯火装置関係（全自動型）

No.	品 名	仕様・規格等	個 数
1	サンバイザー	純正品（運転席・助手席）	1 式
2	サイドバイザー	純正品（全窓）	1 式
3	タイヤチェーン	純正品（鉄製）	1 式
4	スペアタイヤ	令和 7 年度製 スタッドレス	1 本
5	本車両キー	2 個はリモコン機能を有すること。 全てのキーでエンジン始動、ドアの開閉ができること。	4 個
6	工具セット・工具箱 （本車両付属外）	ドライバー・プライヤー・モンキー・スパナ等 工具箱は、本車両に積載できる大きさとする。	1 式
7	非常停止板	J I S 規格	1 個
8	泥除けゴム	黒色 無字	4 枚
9	サイドミラー	電動格納式	1 式
10	フロアマット	前後部座席	1 式
11	バックアイカメラ	モニターミラータイプ	1 式
12	ドライブレコーダー	フロントのみ	1 式
13	スリップ防止材	株式会社伊藤製 くつ底キャッチャー （サイドステップ・後部ステップ）	1 式
14	赤色警光灯	白色標識灯及び拡声器付 NF-M-VKJ2M-LA1同等品可	1 式
15	電子サイレンアンプ	TSK-D151（広報メッセージは、団標準仕様）ハットマイク付	1 式
16	広報用 C D / チューナー	社外品可（電子サイレンアンプと連動）	1 式
17	収納ボックス内灯（左右）	LED（LIA-W同等品可） 4 灯	1 式
18	ポンプ室内灯	LED（LIA-W同等品可） 3 灯	1 式
19	計器灯（ゲージ灯）（左右）	LED（LIA-W同等品可） 2 灯	1 式
20	作業灯（シャッター上部左右）	LED（LIA-W同等品可） 2 灯	1 式
21	後部サーチライト	LED（MPBW同等品可） 1 灯 （角度調整及び首振りができること。）	1 式
22	後退アラーム	ON・OFF又は減音スイッチ付	1 式
23	ハイパワーバルブヘッドランプ	LED	1 式
24	フォグランプ	LED	1 式

別表 1 シヤシ・灯火装置関係（全自動型）

No.	品 名	仕様・規格等	個 数
25	集中操作スイッチ盤	LED赤色点灯表示付	1 式
26	ヒューズ集中盤	銘盤付	1 式
27	充電器（充電コード付）	本車両用・ポンプ用延長コード 5 m 破損防止カバーを取り付けること。	1 式
28	ブースターケーブル	12V／24V兼用（200A） 5 m	1 個

別表 1 の純正品以外の装備品については同等品可とする。

集中操作スイッチ盤（LED赤色点灯表示付）電装品

- 1 標識灯
- 2 収納ボックス内灯
- 3 ポンプ室内灯
- 4 計器灯（ゲージ灯）
- 5 作業灯（シャッター上部）
- 6 後部サーチライト

別表 2 艀装関係・積載品（全自動型）

No.	品 名	仕 様 ・ 規 格 等	数 量
1	消防団章	樹脂製	1 式
2	旗立て（訓練旗）	φ25mm パイプ 長200mm程度 訓練旗：「訓練」赤地 白文字 横書き	1 式
3	65mmホース（機庫名入）	耐圧 1.6MPa×20m（ケブラー繊維入）	8 本
4	50mmホース（機庫名入）	耐圧 1.6MPa×20m（ケブラー繊維入）	4 本
5	管鎗	YONE製PP50S	2 個
6	無反動ノズル	YONE製PL-65A（ノズルセットキット付）	1 式
7	ノズル	ダブコンマークⅡ	2 個
8	ノズル	ヴァリアブルノズル YONE製NV-65BX	1 個
9	ホースキャリーバッグ	ダイワプロダクト BE-010（オレンジ）	1 個
10	ホース延長器（キャスター付）	65mm差込オン媒介立付	2 個
11	ホースバンド	帯状	6 本
12	ストカゴ	差込金具・ロープ付	1 式
13	ちりよけかご	プラスチック製（ストレーナー付）	1 式
14	低水位用吸水器	差込金具（取付け金具付）	1 式
15	吐水口媒介金具	65mmネジメス×MC 差込オス	2 個
16	分岐金具（マルチコネクタ）	65mm→65・50mm×2口	1 個
17	異径金具	65mm差込メス×50mm差込オス	2 個
18	異径金具	50mm差込メス×65mm差込オス	2 個
19	同型金具	65mm差込メス×65mm差込メス	1 個
20	同型金具	65mm差込オス×65mm差込オス	1 個
21	安全中継媒介	水出し式65mmネジメス スロッター型	1 個
22	中継口媒介金具	65mmネジメス×65mm差込メス キャップ・チェーン付	1 個
23	吸水口媒介（エルボ）	スイベル付スロッター式（らくらく45°）	2 個
24	吸水管	75mm×8.0m スロッター式結合	2 本

別表 2 艀装関係・積載品（全自動型）

No.	品 名	仕 様 ・ 規 格 等	数 量
25	吸管バンド	操法仕様 布製	4 本
26	消火栓媒介金具	75mmネジメス×65mm差込メス	2 個
27	吸水管レンチ	スロッター型	2 個
28	吸水管枕木	ゴム製	2 個
29	吸水管控綱	10mm×10m	2 本
30	消火栓用スタンドパイプ	単口引き上げ式 715mm（キャップ・チェーン付）	1 本
31	消火栓・貯水槽開閉兼用型	岩崎MHキーハンドル	1 本
32	金てこバール	900mm	1 本
33	漏水止バンド		5 枚
34	小型ポンプ（B－2級）	標準装備品含む、詳細別紙仕様書のとおり	1 式
35	ポンプ洗浄用バケツ	75mmネジメス結合	1 個
36	ホースブリッジ	65mm用 スーパーL	2 個
37	折りたたみ梯子	全長3,600mm	1 個
38	とび口	木製柄	2 本
39	剣先スコップ		1 本
40	発電機	ホンダEU9 i	1 個
41	コードリール	防水 30m	1 個
42	LED投光器	日動LED投光器（専用軽量三脚付）又は同等品	1 式
43	ガソリン携行缶	20ℓ	1 個
44	車輪止	本車両用（ゴム製）	2 個
45	消火器	車両用10型（蓄圧式）	1 本
46	防水カバー（フック付）	発電機、投光器、コードリール用及びホース用（2段手摺りパイプの大きさに合せること。）	1 式
47	LED懐中電灯	レッドレンザーP7CORE又は同等品	5 個
48	LEDヘッドライト	ペトリカE061AA01又は同等品	5 個

別表 2 艀装関係・積載品（全自動型）

No.	品 名	仕 様 ・ 規 格 等	数 量
49	拡声器	TOA ER-1106W（イエロー）	1 個
50	布担架	ターボリン担架 固定ベルト2本付	1 枚
51	赤色誘導棒	LED	1 本
52	警戒用ロープ	9mm 25m	1 個

別表 2 の純正品以外の装備品については同等品可とする。

別表 3 シャシ・灯火装置関係（普通積載型）

No.	品 名	仕様・規格等	個 数
1	サンバイザー	純正品（運転席・助手席）	1 式
2	サイドバイザー	純正品（全窓）	1 式
3	タイヤチェーン	純正品（鉄製）	1 式
4	スペアタイヤ	令和 7 年度製 スタッドレス	1 本
5	本車両キー	2 個はリモコン機能を有すること。 全てのキーでエンジン始動、ドアの開閉ができること。	4 個
6	工具セット・工具箱 （本車両付属外）	ドライバー・プライヤー・モンキー・スパナ等 工具箱は、本車両に積載できる大きさとする。	1 式
7	非常停止板	J I S 規格	1 個
8	泥除けゴム	黒色 無字	4 枚
9	サイドミラー	電動格納式	1 式
10	フロアマット	前後部座席	1 式
11	バックアイカメラ	モニターミラータイプ	1 式
12	ドライブレコーダー	フロントのみ	1 式
13	スリップ防止材	株式会社伊藤製 くつ底キャッチャー （サイドステップ・後部ステップ）	1 式
14	赤色警光灯	白色標識灯及び拡声器付 NF-M-VKJ2M-LA1同等品可	1 式
15	電子サイレンアンプ	TSK-D151（広報メッセージは、団標準仕様）ハットマイク付	1 式
16	広報用 C D / チューナー	社外品可（電子サイレンアンプと連動）	1 式
17	収納ボックス内灯（上段左右及び下段左右）	LED（LIA-W同等品可） 8 灯	1 式
18	ポンプ室照明灯	LED（LIA-W同等品可） 2 灯	1 式
19	作業灯（シャッター上部左右）	LED（LIA-W） 2 灯	1 式
20	後部サーチライト	LED（MPBW同等品可） 1 灯 （角度調整及び首振りができること。）	1 式
21	後退アラーム	ON・OFF又は減音スイッチ付	1 式
22	ハイパワーバルブヘッドランプ	LED	1 式
23	フォグランプ	LED	1 式
24	集中操作スイッチ盤	LED赤色点灯表示付	1 式

別表 3 シャシ・灯火装置関係（普通積載型）

No.	品 名	仕様・規格等	個 数
25	ヒューズ集中盤	銘盤付	1 式
26	充電器（充電コード付）	本車両用・ポンプ用延長コード 5 m 破損防止ラバーを取り付けること。	1 式
27	ブースターケーブル	12/24V兼用（200A）、長さ 5 m	1 式

別表 3 の純正品以外の装備品等については、同等品可とする。

集中操作スイッチ盤（LED 赤色点灯表示付）電装品

- 1 標識灯
- 2 収納ボックス内灯
- 3 ポンプ室内灯
- 4 作業灯（シャッター上部）
- 5 後部サーチライト

別表 4 艀装関係・積載品（普通積載型）

No.	品 名	仕 様 ・ 規 格 等	数 量
1	消防団章	樹脂製	1 式
2	旗立て（訓練旗）	φ25mm パイプ 長200mm程度 訓練旗：「訓練」赤地 白文字 横書き	1 式
3	65mmホース（機庫名入）	耐圧 1.6MPa×20m（ケブラー繊維入）	8 本
4	50mmホース（機庫名入）	耐圧 1.6MPa×20m（ケブラー繊維入）	4 本
5	管鎗	YONE製PP50S	1 個
6	無反動ノズル	YONE製PL-65A（ノズルセットキット付）	1 式
7	ノズル	ダブコンマークⅡ	2 個
8	ノズル	ヴァリアブルノズル YONE製NV-65BX	1 個
9	ホースキャリーバッグ	ダイコープロダクト BE-010（オレンジ）	2 個
10	ホースバンド	帯状	6 本
11	ストカゴ	差込金具・ロープ付	1 式
12	ちりよけかご	プラスチック製（ストレーナー付）	1 式
13	低水位用吸水器	差込金具（取付け金具付）	1 式
14	吐水口媒介金具	65mmネジメス×MC差込オス	1 個
15	分岐金具（マルチコネクタ）	65mm→65・50mm×2口	1 個
16	異径金具	65mm差込メス×50mm差込オス	1 個
17	異径金具	50mm差込メス×65mm差込オス	1 個
18	同型金具	65mm差込メス×65mm差込メス	1 個
19	同型金具	65mm差込オス×65mm差込オス	1 個
20	安全中継媒介	水出し式75mmネジメス 把手付	1 個
21	吸水口中継媒介金具	75mmネジメス×65mm差込メス 把手付	1 個
22	吸水管	75mm×7.2m 把手式結合	1 本
23	吸管バンド	操法仕様 布製	2 本
24	消火栓媒介金具	75mmネジメス×65mm差込メス	1 個

別表4 艀装関係・積載品（普通積載型）

No.	品 名	仕 様 ・ 規 格 等	数 量
25	吸水管レンチ	スロッター型	2 個
26	吸水管枕木	ゴム製	1 個
27	吸水管控綱	10mm×10m	1 本
28	消火栓用スタンドパイプ	単口引き上げ式 715mm （キャップ・チェーン付）	1 本
29	消火栓・貯水槽開閉キー兼用型	岩崎MHキーハンドル	1 本
30	金てこバール	900mm	1 本
31	漏水止バンド		5 枚
32	小型ポンプ（B－2級）	標準装備品含む、詳細別紙仕様書のとおり	1 式
33	ポンプ洗浄用バケツ	75mmネジメス結合	1 個
34	ホースブリッジ	65mm用 スーパーL	2 個
35	折りたたみ梯子	全長3,600mm	1 個
36	とび口	木製柄	2 本
37	剣先スコップ		1 本
38	発電機	ホンダEU9 i	1 個
39	コードリール	防水 30m	1 個
40	LED投光器	日動LED投光器（専用軽量三脚付）又は同等品	1 式
41	ガソリン携行缶	20ℓ	1 個
42	車輪止	本車両用（ゴム製）	2 個
43	消火器	車両用10型（蓄圧式）	1 本
44	防水カバー（フック付）	発電機、投光器、コードリール用及びホース用（2段手摺りパイプの大きさに合せること。）	1 式
45	LED懐中電灯	レッドレンザーP7CORE又は同等品	5 個
46	LEDヘッドライト	ヘッドライトE061AA01又は同等品	5 個
47	拡声器	TOA ER-1106W（イエロー）	1 個
48	布担架	ターボリン担架 固定ベルト2本付	1 枚

別表 4 艀装関係・積載品（普通積載型）

No.	品 名	仕 様 ・ 規 格 等	数 量
49	赤色誘導棒	LED	1 本
50	警戒用ロープ	9mm 25m	1 本

別表 4 の純正品以外の装備品については、同等品可とする。